

1. 病棟の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い看護を提供する。

毎月、勉強会を企画・実施し、新人看護師は毎回参加できた。参加できないスタッフに対して、録画し聴講できるよう次年度取り組む。夜勤帯のカンファレンスは、実施率 23%であり、月によって 9%～45%と差があるため、来年度は毎月カンファレンスの実施率を提示し、月毎のカンファレンスのテーマを決め、実施率向上に取り組む。便秘に関する看護では、2 日以上排便が見られない患者に対して、カンファレンス・医師への相談を行い、早期に介入できるようになっている。ナイトアシスタントの直接ケアの研修後から、おむつ交換の介助、面会者の対応などを指導し、ナイトアシスタントにも実施してもらっている。抗がん剤受領のタスクシフトに関しては計画書を作成し承認を得る予定である。抗がん剤投与資格者は 2 名育成でき、現在 4 年目の看護師を対象に育成している。

2) 病院経営に参画する

入院支援加算は前期に 2 件漏れがあり、チェックリストを作成し、使用することで後期は漏れなく加算取得できている。退院支援加算の漏れは 0 件であった。病床利用率 88%、病床稼働率 93%、重症者室稼働率 98%、特別室稼働率 100.9%と前年度より増加しており、目標達成できている。リンパ腫の患者を他病棟(6A・7A・8A)でも入院受け入れできるように、研修・演習受け入れを実施し、化学療法のつなぎ変えを実施できる看護師を育成した。他病棟でリンパ腫の化学療法を(6 件/月)実施でき、病院全体の病床利用率に貢献した。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

内服準備時の 6R の確認を、チェック表を用いて他者評価を行い意識付けを実施。カルテでの確認が定着し、朝夕の内服インシデントは減少できているが、日勤帯でのコミュニケーションエラーによるインシデントが発生している。今後は、コミュニケーションを充実させ、確認行動をとれるようにしていく。また、医療安全担当者を中心に、離床センサーを使用中の患者や転倒のリスクが高い患者を対象に、個別にベッドサイドの環境ラウンドを行った。11 月から発熱時の転倒転落カンファレンスを実施し、実施後は、発熱に関連した転倒転落は 2 件と減少することができた。今後も、病状の変化時のカンファレンスを実施し、転倒転落の減少に努める。新規褥瘡発生件数は 4 件だが、表皮剥離や発赤等の早期発見できており、日々の観察と引き続き褥瘡予防に努めていく。

4) 専門職として能力開発に努める

クリニカルラダー研修の受講予定者は研修を受講できるよう、勤務調整を行い研修参加できた。事例研究を 1 題実施し、研究をまとめた。スキルアップのための研修参加を促し、PEACE に 1 名、LTFU に 1 名、輸血研修に 1 名、排尿指導管理料研修 1 名が参加できた。来年度も研修参加を促し、能力開発に努めていきたい。エキスパートコース(化学療法)に参加し、1 名養成できた。

5) 看護の先輩として学生に関わる

昨年度作成した学生のオリエンテーション用のパワーポイントを活用し、CE 以外のスタッフが実施することができている。今後も拡大できるようにしていく。インターンシップは 3 年目のスタッフを中心に対応できるよう育成している。

6) 活気ある職場、元気のある職場づくりを推進する

毎月リーダー会を行い、病棟内の課題、気になることなどの共有を行っている。

2. 病床運営状況

表 1 令和 6 年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)	平均在院 日数(日)	病床 利用率(%)	病床 稼働率(%)
		新入院患者 数(人)	退院患者数 (人)				
48	血液内科	71.3	60.5	42.3	19.5	88.2	92.4

重症加算病床		有料個室		死亡者数(人/年)
病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	
1	97.0	2	101.4	24

3. 看護体制

表 2 令和 6 年度 看護体制(令和 6 年 4 月 1 日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
30	PNS [®]	3:3

4. 看護統計

1) 重症度、医療・看護必要度

表 3 令和 6 年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度 II

※2024.6 から急性期一般入院料 1 必要度区分 II とする

基準を満たす 患者の割合 (%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	24.7	22.1	56.5	58.8	61.3	57.6	60.3	57.7	57.2	56.5	59.9	57.5	58.4

2) 部署データ

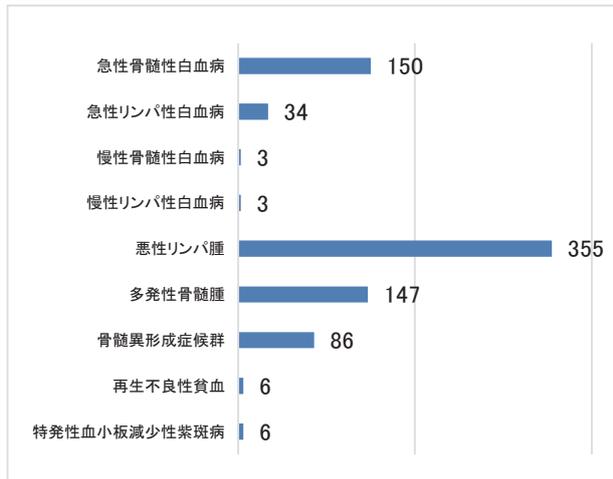


図 1 主要疾患患者数

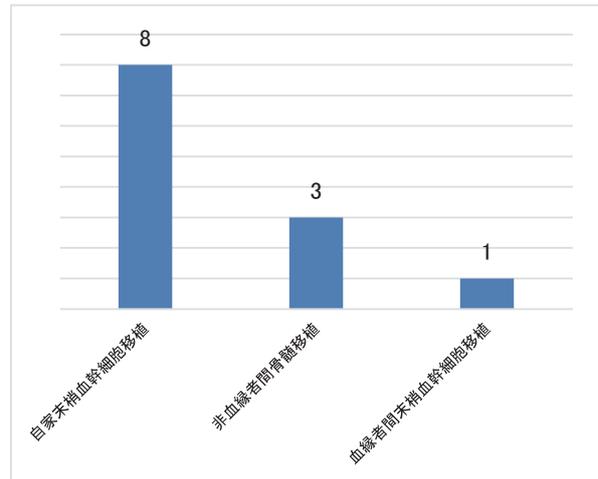


図 2 令和 6 年度 移植種類と件数

表 4 令和 6 年度 化学療法件数(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
296	285	287	370	345	329	346	402	368	326	341	277	3,992